

2023年5月期・第3四半期連結決算の概要

I. 2023年5月期・第3四半期連結累計期間の概況について

医薬品業界におきましては、国のジェネリック医薬品使用促進策が進められ、ジェネリック医薬品の普及が拡大する一方、2021年度から毎年薬価改定が実施され、医薬品業界の事業環境は厳しいものとなっており、当社としても一層の経営効率化への努力が求められています。

当社グループにおける原薬につきましては、一部既存品目の販売減少及び市場における競争激化等により厳しい状況で推移し、降圧剤原薬、抗血小板剤原薬等の一部ジェネリック医薬品向け原薬の販売は堅調に推移したものの、売上高は14,143百万円（前年同期比4.5%減）となりました。

製剤につきましては、自社開発ジェネリック医薬品の販売増加、医療用医薬品における新薬や長期収載品の受託製造及び一般用医薬品の販売増加があり順調に推移し、売上高は20,260百万円（前年同期比9.1%増）となりました。

健康食品他につきましては、市場における競争激化等により、厳しい状況で推移し、売上高は166百万円（前年同期比19.1%減）となりました。

以上により売上高は34,570百万円（前年同期比2.9%増）となりました。売上高の増加に伴う利益の増加があったものの、主に円安及びエネルギー資源価格の上昇による原材料費及び電気料金等の増加、並びに減価償却費及び研究開発費の増加等により営業利益は4,106百万円（前年同期比27.3%減）、経常利益4,077百万円（前年同期比29.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益2,660百万円（前年同期比33.1%減）となりました。

II. 連結損益の状況

① 損益実績

(百万円)

	2022年5月期・第3Q		2023年5月期・第3Q		対前期比較		2023年5月期 計画		進捗率
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%	金額	%	
売上高	33,583	100.0%	34,570	100.0%	+987	+2.9%	44,000	100.0%	78.6%
売上原価	24,462	72.8%	26,608	77.0%	+2,145	+8.8%			
売上総利益	9,120	27.2%	7,962	23.0%	△1,157	△12.7%			
販管費	3,474	10.3%	3,856	11.2%	+382	+11.0%			
営業利益	5,646	16.8%	4,106	11.9%	△1,539	△27.3%	4,500	10.2%	91.3%
営業外収益	174	0.5%	79	0.2%	△95	△54.7%			
営業外費用	26	0.1%	107	0.3%	+81	+312.6%			
経常利益	5,794	17.3%	4,077	11.8%	△1,716	△29.6%	4,600	10.5%	88.6%
特別利益	269	0.8%	0	0.0%	△269	△100.0%			
特別損失	155	0.5%	81	0.2%	△73	△47.4%			
税引前利益	5,909	17.6%	3,996	11.6%	△1,912	△32.4%			
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,978	11.8%	2,660	7.7%	△1,317	△33.1%	3,200	7.3%	83.1%

* 連結子会社数 3社

(大和薬品工業(株)、Daito Pharmaceuticals America, Inc.、大桐製薬(中国)有限責任公司)

② 品目別売上高

(百万円)

	2022年5月期・第3Q		2023年5月期・第3Q		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	14,807	44.1%	14,143	40.9%	△664	△4.5%
製剤	18,569	55.3%	20,260	58.6%	+1,691	+9.1%
健康食品他	205	0.6%	166	0.5%	△39	△19.1%
合計	33,583	100.0%	34,570	100.0%	+987	+2.9%

III. 設備投資の状況

(百万円)

	2022年5月期・第3Q	2023年5月期・第3Q	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額（発生ベース）	2,155	4,386	+2,231
無形固定資産の投資額（ " ）	51	12	△39
合計	2,207	4,399	+2,192

主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 製剤製造設備等	1,997	ダイト 製剤棟の新設
・ 総合研究センターの新設	960	ダイト 総合研究センターの新設
・ 製剤製造設備等	207	ダイト 製剤設備の増強・更新
・ 包装製造設備等	233	ダイト 包装設備の増強・更新

IV. 減価償却費の状況

(百万円)

	2022年5月期・第3Q	2023年5月期・第3Q	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	2,333	2,806	+473
無形固定資産等	38	45	+6
合計	2,372	2,851	+479

V. 研究開発費の状況

(百万円)

	2022年5月期・第3Q	2023年5月期・第3Q	対前期比
	金額	金額	増減額
研究開発費	1,183	1,413	+229

2023年5月期・通期連結決算の予想

2023年5月期の通期連結業績予想につきましては、2022年7月14日に公表いたしました予想数値を修正しておりません。

I. 連結損益の予想

① 損益予想

(百万円)

	2022年5月期 通期		2023年5月期 通期予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
売上高	43,464	100.0%	44,000	100.0%	+535	+1.2%
営業利益	6,553	15.1%	4,500	10.2%	△2,053	△31.3%
経常利益	6,729	15.5%	4,600	10.5%	△2,129	△31.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,668	10.7%	3,200	7.3%	△1,468	△31.5%

② 品目別売上高

(百万円)

	2022年5月期 通期		2023年5月期 通期予想		対前期比較	
	金額	%	金額	%	増減額	増減率%
原薬	19,481	44.8%	19,500	44.3%	+18	+0.1%
製剤	23,703	54.5%	24,200	55.0%	+496	+2.1%
健康食品他	279	0.6%	300	0.7%	+20	+7.5%
合計	43,464	100.0%	44,000	100.0%	+535	+1.2%

II. 設備投資の状況

(百万円)

	2022年5月期 通期	2023年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産の投資額(発生ベース)	4,956	7,970	+3,013
無形固定資産の投資額(")	90	30	△60
合計	5,046	8,000	+2,953

主な設備投資の内訳

(百万円)

設備内容	金額	備考
・ 製剤製造設備等	3,900	ダイト 製剤棟の新設 3,900百万円 ※設備投資総額6,700百万円。
・ 総合研究センターの新設	800	ダイト 総合研究センターの新設 800百万円 ※設備投資総額2,600百万円。
・ 包装製造設備等	700	ダイト 包装設備の増強・更新
・ 製剤製造設備等	500	ダイト 製剤設備の増強・更新

III. 減価償却費の状況

(百万円)

	2022年5月期 通期	2023年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
有形固定資産	3,260	3,950	+689
無形固定資産等	52	50	△2
合計	3,313	4,000	+686

IV. 研究開発費の状況

(百万円)

	2022年5月期 通期	2023年5月期 予想	対前期比
	金額	金額	増減額
研究開発費	1,749	2,400	+650

以上